

## 2018年度「アルミニウム製品」総需要見通し

アルミニウム調査会

## ① 総需要見通し総括

(単位：千トン)

	2016年度実績 (平成28年度)	2017年度見込 (平成29年度)	対前年度比増減 (%)	2018年度見通し (平成30年度)	対前年度比増減 (%)
合計	4,152	4,256	+2.5	4,275	+0.5

## 1. 2017年度見込

アルミニウム製品総需要：4,256千トンの見込み（2016年度比+2.5%、過去最高比▲4.5%。過去最高は、2006年度の4,457千トン）\*4,000千トン超えは4年連続

(圧延品)：2016年度比+1.1%

- ・缶材—低アルコール飲料は好調も、ビール系飲料の減少により▲1.6%（ボトル缶は前年並を見込む）
- ・自動車材—乗用車へのアルミ需要増及びトラック架台の好調により+6.0%
- ・建設向け—東京オリンピック・パラリンピックに向けた都市開発の整備に伴う需要増はあるも、天候不順による建設工事の停滞や新設住宅着工戸数の落ち込みにより▲0.3%

(鋳造品)：2016年度比+4.9%

- ・国内自動車生産台数の増加に加え、輸出用自動車部品の需要が堅調

(ダイカスト品)：2016年度比+5.6%

- ・国内自動車生産台数の増加に加え、輸出用自動車部品の需要が堅調

(輸入)：2016年度比+3.5%

- ・アルミ圧延品の輸入増

(輸出)：2016年度比▲3.4%

- ・海外拠点向けの母材減少等によりマイナス

## 2. 2018年度見通し

アルミニウム製品総需要：4,275千トンと予測（2017年度見込比+0.5%）

(圧延品)：2017年度比▲0.1%

- ・缶材—低アルコール飲料は好調も、ビール系飲料の減少により▲0.6%（ボトル缶は前年並と予測）
- ・自動車材—国内自動車生産台数は前年割れが予想される中、乗用車へのアルミ需要増により+0.7%
- ・建設向け—新設住宅着工戸数はマイナスが予想されるも、東京オリンピック・パラリンピックに向けた都市開発の整備に伴う需要増により+0.6%

(鑄造品) : 2017 年度比+0.9%

- ・国内自動車生産台数は前年割れが予想される中、輸出用自動車部品が増加

(ダイカスト品) : 2017 年度比+0.4%

- ・国内自動車生産台数は前年割れが予想される中、輸出用自動車部品が増加

(輸入) : 2017 年度比+2.4%

- ・アルミ圧延品の輸入増が継続

(輸出) : 2017 年度比 0.0%

- ・需要は前年並と予測

## ② 主要部門別補足説明

<圧延品> 【アルミ製品全体の構成比：44.1%】

2017 年度 (+1.1%)	2016 年度比+1.1%の見込み (1,852 千ト) ○缶材―▲1.6% ・低アルコール飲料は好調も、ビール系飲料の減少 (ボトル缶は前年並) ○自動車材―+6.0% ・乗用車へのアルミ需要増及びトラック架台の好調 ○建材―▲0.3% ・東京オリンピック・パラリンピックに向けた都市開発の整備に伴う需要増はあるも、天候不順による建設工事の停滞や新設住宅着工戸数の落ち込みにより微減 (日本サッシ協会による 2017 年度の新設住宅着工戸数見込み : 95.4 万戸、対前年度同期比 : ▲2.1%)。
2018 年度 (▲0.1%)	2017 年度比▲0.1%と予測 (1,850 千ト) ○缶材―▲0.6% ・低アルコール飲料は好調も、ビール系飲料の減少 (ボトル缶は前年並) ○自動車材―+0.7% ・国内自動車生産台数は前年割れが予想される中、乗用車へのアルミ需要増 ○建材―+0.6% ・新設住宅着工戸数はマイナスが予想されるも、東京オリンピック・パラリンピックに向けた都市開発の整備に伴う需要増により微増 (日本サッシ協会による 2018 年度の新設住宅着工戸数予測 : 94.8 万戸、対前年度見込同期比 : ▲0.7%)

注 1) : 左欄の ( %) は前年度比。以下同様 注 2) : 構成比は 2016 年度実績をもとに算出

<鑄造品> 【アルミ製品全体の構成比：10.3%】

2017 年度 (+4.9%)	2016 年度比+4.9%の見込み (449 千ト) ・鑄造品の 9 割以上が自動車向け。国内自動車生産台数の増加に加え、輸出用自動車部品の需要が堅調で、鑄造品もプラス
2018 年度 (+0.9%)	2017 年度比+0.9%と予測 (453 千ト) ・国内自動車生産台数の前年割れが予想される中、輸出用自動車部品の増加により、鑄造品は微増

<ダイカスト品> 【アルミ製品全体の構成比：23.4%】

2017年度 (+5.6%)	2016年度比+5.6%の見込み(1,027千ト) ・ダイカスト品の約9割が自動車向け。国内自動車生産台数の増加に加え、輸出用自動車部品の需要が堅調で、ダイカスト品もプラス
2018年度 (+0.4%)	2017年度比+0.4%と予測(1,031千ト) ・国内自動車生産台数は前年割れが予想される中、輸出用自動車部品の増加により、ダイカスト品は微増

<電線> 【アルミ製品全体の構成比：0.6%】

2017年度 (▲5.3%)	2016年度比▲5.3%の見込み(25千ト) ・電線需要の大半が電力向け。電力会社の配電系の設備投資が減少したことにより、電線需要もマイナス
2018年度 (+4.0%)	2017年度比+4.0%と予測(26千ト) ・電力会社の既設線路張り替え等設備更新需要が見込まれ、電線需要もプラス

<鉄鋼(鉄鋼脱酸用アルミ)> 【アルミ製品全体の構成比：3.1%】

2017年度 (+0.1%)	2016年度比+0.1%の見込み(129千ト) ・2017年度の粗鋼生産は2016年度並の水準が見込まれ、鉄鋼脱酸用アルミも前年度並を見込む
2018年度 (+0.8%)	2017年度比+0.8%と予測(130千ト) ・2018年度の粗鋼生産は2017年度をやや上回る見通しとされており、鉄鋼脱酸用アルミも微増を予測

<輸入> 【アルミ製品全体の構成比：10.2%】

2017年度 (+3.5%)	2016年度比+3.5%の見込み(439千ト) ・アルミ圧延品の輸入増
2018年度 (+2.4%)	2017年度比+2.4%と予測(450千ト) ・アルミ圧延品の輸入増が継続

<輸出> 【アルミ製品全体の構成比：5.8%】

2017年度 (▲3.4%)	2016年度比▲3.4%の見込み(233千ト) ・輸出の大半は圧延品の板類。海外拠点向けの母材減少等によりマイナス
2018年度 (0.0%)	2017年度比0.0%と予測(233千ト) ・需要は前年並と予測

以 上

### ③ 製品別需要

2018年3月29日  
アルミニウム調査会  
(単位:トン)

製 品	年 度	2016	2017	2018	対前年度増減率	
		実績 平成28年度	見込み 平成29年度	見通し 平成30年度	17/16	18/17
圧延品	板類	1,062,274	1,071,056	1,066,300	0.8	▲ 0.4
	内自動車	161,869	172,818	175,000	6.8	1.3
	押出類	769,336	780,459	783,500	1.4	0.4
	内自動車	139,677	146,808	146,940	5.1	0.1
	計	1,831,610	1,851,515	1,849,800	1.1	▲ 0.1
	内自動車	301,546	319,626	321,940	6.0	0.7
鑄造品	自動車	400,480	418,900	422,900	4.6	1.0
	その他	27,460	29,800	29,800	8.5	0.0
	計	427,940	448,700	452,700	4.9	0.9
ダイカスト品	自動車	871,045	916,800	920,000	5.3	0.3
	その他	101,890	110,400	111,000	8.4	0.5
	計	972,935	1,027,200	1,031,000	5.6	0.4
鑄造品・ダイカスト品 計		1,400,875	1,475,900	1,483,700	5.4	0.5
鍛造品		42,952	46,118	46,500	7.4	0.8
内自動車		29,899	31,374	31,500	4.9	0.4
電線		26,410	25,000	26,000	▲ 5.3	4.0
鉄鋼		128,918	129,000	130,000	0.1	0.8
粉		10,107	10,877	11,000	7.6	1.1
その他		45,311	45,503	45,500	0.4	0.0
輸 入		424,584	439,324	450,000	3.5	2.4
国内需要計		3,910,767	4,023,237	4,042,500	2.9	0.5
輸 出		241,171	232,869	232,800	▲ 3.4	0.0
総 需 要 計		4,151,938	4,256,106	4,275,300	2.5	0.5

自動車向け 合計                      1,602,970                      1,686,700                      1,696,340                      5.2                      0.6

注1) ▲印はマイナス

注2) 輸入は、「圧延品」「その他(粉、構造物、缶箱、台所用品、その他)」の輸入の合計数字(出典:財務省貿易統計)

注3) 輸出は、「圧延品」、「電線」、「粉」、「地金」の輸出の合計数字(出典:「圧延品」「粉」日本アルミニウム協会統計、「電線」日本電線工業会統計、「地金」財務省貿易統計)

#### アルミニウム調査会構成 (順不同)

アルミ缶リサイクル協会

一般社団法人 日本アルミニウム合金協会

一般社団法人 日本ダイカスト協会

一般社団法人 日本アルミニウム協会

一般社団法人 軽金属製品協会

一般社団法人 日本サッシ協会

一般社団法人 日本電線工業会